

【生育シート】

ふりがな	やくも たろう		性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	平成〇年 〇月 〇日		
氏名	八雲 太郎							
住所 Tel	八雲町	出雲町	〇番		Tel	0137-6×-××××		
					携帯Tel	090-××××-××××		
緊急時 連絡先	熊石 次郎 (祖父)				Tel	0137-6×-××××		
	八雲町 野田生 〇番				携帯Tel			
家族状況	氏名	生年月日	続柄	職業	氏名	生年月日	続柄	職業
	八雲 一郎	昭和〇年 〇月〇日	父	(株) 〇〇				
	八雲 花江	昭和〇年 〇月〇日	母	フリー 〇〇商事				
	八雲 美子	平成〇年 〇月〇日	姉	〇小学校 〇中学校 〇高校				

毎年書き換えなくてもいいように年齢ではなく生年月日にします。変更は二重線で訂正し、新情報を足して記載します。

母子手帳を参考にしながら記載します。

生	* 該当するものにチェックや数値を記入してください。	
	妊娠経過 : <input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 治療有り <input type="checkbox"/> 切迫早産 <input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> 貧血 <input type="checkbox"/> 尿蛋白 <input type="checkbox"/> むくみ <input type="checkbox"/> つわり <input type="checkbox"/> その他 分娩経過 : <input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 処置有り(<input type="checkbox"/> 逆子 <input type="checkbox"/> 鉗子 <input type="checkbox"/> 帝王切開 <input type="checkbox"/> その他) 妊娠週数 : 〇〇 週 出生状況 : 体重 〇〇 g ・ 身長 〇〇 cm ・ 頭囲 〇〇 cm 発達経過 : 首のすわり 〇か月 ・ 四つ這い 〇か月 一人歩き 〇歳 〇か月 ・ 意味のある言葉を話し始めた 〇歳 〇か月	
育 歴	記入内容：健診や相談で気になったことなど	
	健	3か月 健診 < 年 月 日 > (低体重経過観察)
	診	6か月 相談 < 年 月 日 > (同 上)
		10か月 相談 < 年 月 日 > (同 上)
	等	1歳6か月 健診 < 年 月 日 > (低体重 後日病院受診)
		3歳 児 健診 < 年 月 日 > (ことばの遅れ 経過観察)
		5歳 児 健診 < 年 月 日 > (ことばを含む発達全般について相談)
	その他の相談 < 年 月 日 > ()	
検 査	・WISC-III (FIQ=〇、VIQ=〇、PIQ=〇) : 平成〇年〇月〇日 〇〇療育センター ・〇〇発達検査 (〇歳〇か月) : 平成〇年〇月〇日 〇〇病院	

母子手帳や健診で確認したことを参考に記載します。不明なことは保健師に確認することもできます。

保育・教育・療育歴		学校・園の名前	在籍期間	学級担任
	幼稚園・保育園	つくしの子保育園	平成〇年〇月～ 〇年〇月	(年少) 〇村〇美 つくしの子保育園 (年中) 〇島〇代 ゆうらっぶ保育園 (年長) 〇坂〇子
		ゆうらっぶ保育園	平成〇年△月～ △年△月	
	小学校	〇〇小学校 ※1～4年まで在籍	平成〇年〇月～ 〇年〇月	(1年) 〇田〇雄 (2年) 〇橋〇文 (3年) 〇井〇英 (4年) 〇崎〇枝
		△△小学校 ※5～6年まで在籍	平成〇年〇月～ 〇年〇月	(5年) 〇山〇司 (6年) 〇木〇香
	中学校	〇〇中学校	平成〇年〇月～	(1年) 〇上〇明 (2年) (3年)
高等学校	〇〇高等学校		(1年) (2年) (3年)	
母子通園センター	すてっぴ教室	平成〇年〇月～ 〇年〇月	〇辺〇樹	
就労歴	(記入内容：会社名や施設名、担当者名など)			
	将来就労した時に会社や施設名等を記載します。			
相談歴	機関等の名称	相談日	内容・結果等	担当者
	〇〇療育センター	平成〇年〇月〇日	発達相談：検査・高機能自閉症と診断	〇〇医師
	〇〇児童相談所	平成〇年〇月〇日	発達相談：検査・療育手帳（B）取得	〇〇相談員
	〇〇特別支援学校	平成〇年〇月〇日	教育相談：学習上の配慮点等について	〇〇教諭
備考	(記入内容：公的な助成制度や手当、福祉サービスの利用状況など)			
	<ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳・療育手帳の有・無 特別児童扶養手当 中学校定期路線バス利用（療育手帳提示半額：〇〇バス） 			
				手当てや利用サービスのほか、記録として必要と思われることを自由に記載します。

途中で転校をした場合は、書き足して記載します。

個別の療育を受けている場合に記載します。

将来就労した時に会社や施設名等を記載します。

専門機関等への相談、診断等の内容について記載します。

手当てや利用サービスのほか、記録として必要と思われることを自由に記載します。

【医療シート】

記載日

〇〇年 〇〇月 〇〇日

保 険 等	健康保険証 記号番号 〇〇〇— 〇〇〇〇	子ども医療費受給者証 〇〇〇— 〇〇〇〇	重度心身障害児医療費 受給者証 〇〇〇— 〇〇〇〇	その他	
	<p>比較的大きい病気等</p> <p>ぜんそく</p> <p>手術を伴わない病気でも 継続的な病気等について 必要に応じて記載します。</p>		<p>診断時期</p> <p>〇年 〇月 〇歳頃</p> <p>年 月 歳頃</p> <p>年 月 歳頃</p> <p>年 月 歳頃</p> <p>年 月 歳頃</p>	<p>診断機関(担当者)</p> <p>〇〇病院</p>	
現 在 治 療 中 の 病 気 等	<p>疾病名</p> <p>熱性けいれん</p>	<p>医療機関(担当者)</p> <p>〇〇病院(小児科)</p>	<p>受診状況(通入院・検査)</p> <p>脳波・年1回</p>	<p>服薬</p> <p>無し</p>	<p>経過</p> <p>H20、2回 H21、1回 以後発作無し</p>
	<p>医療機関からの指示や注意点、本人の 体質など、支援者に伝えておきたい ことを記載します。</p>				
	<p>医療面で生活上配慮する事項・アレルギー(食物、薬等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埃っぽいところではくしゃみや鼻水が出たり、目が充血したりすることがあるので、必要に応じて(本人に確かめてから)目薬をさす等してください。横になると上手にさせます。 ・疲れやすいです。「休みたい。」と訴えた時は保健室等で、休ませてください。 				
か か り つ け 医 院 等	<p>病・医院名 〇〇〇総合病院</p>		<p>《薬の記録》</p>		
	<p>住所 〇〇町〇〇—〇 Tel.〇〇〇—〇〇〇〇</p>		<p>・毎日飲んでいる薬 〇〇〇〇 朝夕2錠づつ</p>		
	<p>病・医院名</p>		<p>・症状が出た時飲む薬 (薬の名前/薬の形状/量等) 〇〇〇〇/粉薬/1包</p>		
	<p>住所</p>				
	<p>歯科医院名 〇〇歯科クリニック</p> <p>住所 〇〇町〇〇—〇 Tel.〇〇〇—〇〇〇〇</p>				
備 考	<p>(診断書があればファイルに保存:診断名・投薬名・注意事項他)</p> <p>・頭痛が起きやすいため、薬を持参している。</p>				<p>血液型</p>
					A
					平均体温
					36.5

作成日及び最終記載日を記載します。

【保育・療育シート】

作成日（平成25年 5月15日）

最終記載日（平成26年 3月10日）

機関名	ゆうらっぷ保育園		クラス	年長 組	
保護者の願い	（記入内容：伸ばしたい力、保護者が願う将来像や就学の方向性など） ・同年代の友達と遊べるようになってほしい。 ・ことばの数が増えるようになってほしい。 ・衣服の着脱や排せつが一人でできるようになってほしい。 ・就学したら、低学年のうちは通常学級で様子をみたい。学年が変わる時に、学習や生活の状況をみながら本人にあった環境を選びたい。		保護者懇談等で話し合いながら記入することが望ましいです。		
目標	・身の回りのことについて、一人でできることを増やす。 ・適切な方法で、相手に自分の気持ちを伝えることができるようになる。		保護者の願いを確認し、2～3年間で達成できるような目標を立てます。		
園での様子・現状や支援の方法	「よさ」「できること」「気になること」				
		本人の様子について	環境設定や支援の方法について		
	遊び	記入内容：興味のある遊びや苦手な遊び、運動、考える遊びや学習につながる遊びなど ・好きな遊び：積み木。30分以上集中する。 ・苦手な遊び：泥んこ遊び。手足に泥がつくとすぐに水で洗い、集団から離れる。 ・ジャンケンのルールが理解できない。ジャンケンのルールがわかるようになった。（追記：3月3日）			・裸足ではなく、長靴を履くと泥や水たまりで用心しながら遊ぶことができる。苦手な遊びの時は保育士がそばに居ると安心して取り組むことができる。
	生活面（身の回り）	記入内容：食事・睡眠・排泄・衣服着脱・清潔の習慣・生活時間・行動範囲など ・ファスナーやボタンの着脱ができない。 ・オムツを使用しているが、トイレでの定時排せつができるようになってきている。 ・好き嫌いは少ない。納豆のようなねばねばした食感に苦手である。			・指先を使った活動を多く取り入れ、手指機能の向上を目指した学習をしている。 ・家庭でも定時排せつを行って練習している。 ・苦手な食べ物でも、周りの友達が食べているのを見ると残さずに食べることができる。
	行動性格感情感覚	記入内容：行動・性格の特徴、感情や気持ちのコントロール、敏感さや鈍感さなど ・周りの音や刺激に敏感であり、怒鳴り声や泣き声がすると、集団から離れる。 ・集団行動は苦手だが、集団の中に自分がいることを好む。			・集団から離れた場合は無理に集団に戻さず、必要に応じて保育士がそばにつく。
	社会性（コミュニケーション）	記入内容：要求・依頼・拒否の伝え方、大人や友達との関係、状況把握やルールの理解など ・集団での言葉による指示では理解が難しい。 ・クラスメイトと一緒に話したり、遊んだりすることはほとんど見られない。			・1対1で絵カードを使いながら話すと理解できる。 ・大人が間に入ると、大人を介してクラスメイトと一緒に活動することができる。
	合理的配慮（活動や特性への配慮等）	記入内容：不安定な時の様子、パニックの状態など ・風船の割れる音や花火の音が苦手である。パニックになると耳をふさいで狭いスペースに入り込んで泣き叫ぶ。			・環境に配慮する（静かな部屋・場所等）
次年度へ向けて	（記入内容：支援の成果や次年度に向けての目標・支援の手立てなど） ・2cm程度のボタンを着脱できるようになった。夜間のオムツは外せないが、日中は定時排せつが定着した。 ・コミュニケーションをとる時は、耳からの情報だけではなく、目で見てわかる情報を合わせると理解できる。 ・説明するときには、絵カードや時計を使うと効果的である。自分で絵カードを指さす等、要求を伝えることが増えてきている。 ・偏食は、年長組になってからかなり改善されている。給食への不安を軽減させることができるよう、今後も家庭と連携を取りながら進める。 ・小学校では、困った時に助けを求められるように、自分から気持ちを伝える意欲を高める支援が必要である。				

後日変更が見られた場合は二重線で訂正し、新しい情報を記載します。

たくさん記述のある欄とそうでない欄の凸凹がその子の特徴です。無理に欄を埋めようとしなくても結構です。

気づきメモも参考にしながら、次年度へ向けた具体的な手立てや目標を記入します。

作成日及び最終記載日を
記載します。

【教育シート:小学校】

作成日(平成25年 5月15日)

最終記載日(平成26年 3月10日)

在籍学校	八雲町立ゆうらっぷ小学校	学年・学級	4年3組
------	--------------	-------	------

保護者・本人の願い	<p>(記入内容:伸ばしたい力、生活・地域との関わり、保護者や本人が願う将来像など)</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切なことばや表現方法を身につけ、コミュニケーションの力を高めてほしい。(保護者) 落ち着いて学習できるようになってほしい。(保護者) 卓球少年団を辛くても辞めないで続けたい。(本人) <p>【進路について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通常学級に在籍しているが、様子を見て今後は特別支援学級も検討したい。(保護者) 中学校進学までに普通高校進学か高等養護学校進学か検討したい。(保護者) 	本人や保護者の希望や願い、進路について記入します。
-----------	--	---------------------------

目標	<ul style="list-style-type: none"> 集中して学習に取り組む時間を伸ばす。 友達と一緒に活動する経験を通して、適切なことばの使い方や行動の仕方を身につける。 	保護者の願いを確認し、2~3年間で達成できるような目標を立てます。
----	--	-----------------------------------

学校での様子・現状や支援の方法	「よさ」「できること」「気になること」		
	本人の様子について	環境設定や支援の方法について	
	学習面	<p>記入内容:学習態勢(指示理解・離席の有無・注視力等),学習意欲,得意・不得意教科など</p> <ul style="list-style-type: none"> 平仮名・片仮名の読み書きができる。教科書を音読する際には、どこを読んでいるのか分からなくなることがある。 周囲が騒がしかったり説明が長くなったりすると集中して話を聞くことが難しく、内容を理解できていないことが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書を読む時は、読む行以外の部分を定規で隠すとスムーズに読むことができる。 話し手に注目するように促してから、具体的に短い言葉で説明する。
	生活面 (身の回り)	<p>記入内容:食事・睡眠・排泄・衣服着脱・清潔の習慣・生活時間・行動範囲など</p> <ul style="list-style-type: none"> 衣服の着脱はできるが、その日の気候に応じた衣服の選択ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 気温や天気を確認しながら、相応しい服装について学習する機会を設ける。
	行動性格 感情 感覚	<p>記入内容:行動・性格の特徴、感情や気持ちのコントロール、敏感さや鈍感さなど</p> <ul style="list-style-type: none"> 不安が募ると腹痛を訴え、保健室に行く回数が増える。 相手の反応を見て、ケンカや争いごとが起きないように行動することが増えてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 養護教諭と話すとき気持ちが落ち着き、教室に戻ることができる。
	社会性 (コミュニケーション)	<p>記入内容:ことば、要求・依頼・拒否の伝え方、大人や友達との関係、状況把握やルールの理解など</p> <ul style="list-style-type: none"> ことばは増えたが、主語が抜けたり、間違っ使用することがある。嫌なことをことばで訴えることが増えてきている。 見たまま、思ったままのことを率直に口にしてしまうため、クラスで孤立してしまうことがある。 状況把握や場の雰囲気を読むことが難しいことがある。 特定の友達に対して、自分から声をかける様子が見られるようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 間違っ使用している場合には、正しい意味や使い方を伝える。 相手の気持ちについて考えたり、社会生活に必要なマナーを学習したりする機会を設ける。
	合理的 配慮 (活動や 特性への 配慮等)	<p>記入内容:不安定な時の様子、パニックの状態など</p> <ul style="list-style-type: none"> 急な日課変更になると、落ち着きがなくなり学習に取り組めなくなる。 音に敏感で不快な音を感じると耳をふさぐなどの行動がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 予め、変更になるものについては本人のわかりやすい方法で伝える。(視覚支援など) 環境を配慮(静かな場所)するか、イヤーマフを装着させる。

たくさん記述のある欄とそうでない欄の凸凹がその子の特徴です。無理に欄を埋めようとしないで結構です。

次年度に向けて	<p>(記入内容:支援の成果や次年度へ向けての目標・支援の手立てなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ことばによる説明は具体的に短く伝え、手順表や学習内容を目で見分けるように提示したところ、内容を理解して取り組むことができるようになってきた。机上の学習であっても、集中して取り組む時間が増えている。 自分から話しかけることは少ないが、クラスメイトから話しかけられると嫌がることなく応えることができるようになった。また、毎日の経験から、困ったときに自分から助けを求めようとする場面が少しずつ見られるようになってきた。 場面に応じたことばの使い方やマナーについて、今後も継続して学習していくことが必要である。
---------	---

気づきメモも参考にしながら、次年度へ向けた具体的な手立てや目標を記入します。

記入者 ○ 下 ○ 輔

作成日及び最終記載日を
記載します。

【教育シート: 中学校】

作成 (平成25年 5月15日)

最終記載日 (平成26年 3月10日)

在籍学校	八雲町立ゆうらっぷ中学校		学年・学級	2年A組	
本人・保護者の願い	(記入内容: 伸ばしたい力、就職や生活・地域との関わり、本人や保護者が願う将来像など) ・将来は、自宅から通える職場に就職したい。(本人) ・将来は一人暮らしがしたいので、家事を覚えたい。(本人) ・基礎的な学力を身につけて欲しい。(保護者) 【進路について】 ・中学卒業後は、地元の高等学校へ進学させたい。(保護者)				
目標	・自分の思いや考えを相手に的確に伝えることができるようになる。 ・家庭学習に自ら取り組みようとする。				
学校での様子・現状や支援の方法	「よさ」「できること」「気になること」				
		本人の様子について		環境設定や支援の方法について	
	学習面	記入内容: 学習態勢(指示理解・離席の有無・注視力等), 学習意欲, 得意・不得意教科など ・文章をスムーズに読むことができるが、内容の理解や登場人物の感情などを読み取ることが難しい。 ・計算は速いが、文章問題の意図を読み取ることが難しい。 ・全体に向けて指示をしたときには、すぐに理解することができずに指示と異なる行動をすることがある。			
	生活面 (身の回り)	記入内容: 食事・睡眠・排泄・衣服着脱・清潔の習慣・生活時間・行動範囲など 特に思いつかない欄は空白で結構です。			
	行動性格 感情 感覚	記入内容: 行動・性格の特徴、感情や気持ちのコントロール、感受性や鈍感さなど ・発表などの場面では緊張から落ち着きがなくなり、感情のコントロールが難しいことがある。中学生になり、初めて恋愛感情を体験して戸惑う様子も見られる。			
	社会性 (コミュニケーション)	記入内容: 要求・依頼・拒否の伝え方、大人や友達との関係、状況把握やルールの理解など ・夏休み明けから、コミュニケーションがうまく取れず、誰とも話さないで静かにしたいと訴えることが多くなってきた。 ・友達との関係をうまく築けず、自信を無くしている様子が伺える。 ・学級レク等で行うゲームのルールは、繰り返し経験することで理解できるようになってきている。			
	合理的配慮 (活動や特性への配慮等)	記入内容: 不安定な時の様子、パソコンの状態など ・感情のコントロールが難しく、気持ちの切り替えが出来ない。			
次年度に向けて	(記入内容: 支援の成果や次年度へ向けての目標・支援の手立てなど) ・興味のあることから学習(漢字や単語等)に結びつけると、家庭でも1時間ほど集中して学習に取り組むことができるようになった。 ・得意なことに取り組み、周囲から賞賛される経験を積み重ね、自己肯定感を育めるような支援を継続する。 ・恥ずかしがらずに助けを求めることができるよう、自分から気持ちを伝える場面の設定や意欲を高める支援が必要である。 ・自分の特性を少しずつ理解し、苦手なことに対する手立てを見い出せるよう本人と一緒に考えていく必要がある。				

本人や保護者の希望や願い、進路や将来について具体的に記載します。

本人・保護者の願いを確認し、2～3年間で達成できるような目標を立てます。

特に思いつかない欄は空白で結構です。

たくさん記述のある欄とそうでない欄の凸凹がその子の特徴です。無理に欄を埋めようとしなくても結構です。

気づきメモも参考にしながら、次年度へ向けた具体的な手立てや目標を記入します。

記入者 加 ○ 結 ○

作成日及び最終記載日を記載します。

【教育シート:高等学校】

作成日(平成25年5月15日)

最終記載日(平成26年3月10日)

在籍学校	八雲ゆうらっぴ高等学校		学年・学級	1年A組	
本人・保護者の願い	(記入内容: 伸ばしたい力、就職や生活・地域との関わり、本人や保護者が願う将来像など) <ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしをするために、家事やお金の管理などができるようになりたい。(本人) 社会性を身につけ、本人の特性に合った職業に就き、自立した生活を送ってほしい。(保護者) 【進路について】 <ul style="list-style-type: none"> コンピューターを操作することが好きなので、大学や専門学校に進学して専門的なことを学びたい。(本人) 			本人や保護者の希望や願い、進路や将来について具体的に記載します。	
目標	<ul style="list-style-type: none"> 自分の特性を理解し、苦手なことに対する手立てを身につける。 基礎的・基本的な学習内容を理解できるようになる。 			本人・保護者の願いを確認し、2~3年間で達成できるような目標を立てます。	
学校での様子・現状や支援の方法	「よさ」「できること」「気になること」				
		本人の様子について		環境設定や支援の方法について	
	学習面	記入内容: 学習態勢(指示理解・離席の有無・注視力等)、学習意欲、得意・不得意教科など <ul style="list-style-type: none"> 国語、英語、社会に苦手意識があり、考査での得点が伸び悩んでいる。(1~2割程度の得点) 板書をノートに写すのに時間がかかり、授業時間内に書ききれないことがある。 			<ul style="list-style-type: none"> 放課後講習や宿題では、基礎基本を中心とした内容に置き換えて対応している。(中学校の内容) プリントを用意し、必要な箇所のみ記入できるようにしている。
	生活面 (身の回り)	記入内容: 食事・睡眠・排泄・衣服着脱・清潔の習慣・生活時間・行動範囲など <ul style="list-style-type: none"> 整理整頓が苦手で、プリントや課題をよく紛失する。 お金の価値や使い方の理解が不十分であり、計画的に使うことが難しい。 規則正しく生活を送ることができている。 			<ul style="list-style-type: none"> プリント等を整理・保管するファイルを用意し、2日に一度は担任と一緒にチェックしている。 月に1回、お小遣い帳等を使って、お金の使い方を個別に学習する機会を設けている。
	行動性格 感情 感覚	記入内容: 行動・性格の特徴、感情や気持ちのコントロール、敏感さや鈍感さなど <ul style="list-style-type: none"> 大変真面目な性格であり、活動を最後までやり遂げようとする意欲が高い。 			<ul style="list-style-type: none"> 頑張りすぎて精神的に疲れてしまうことが多いので、活動に優先順位をつけて取り組ませる。適宜ことばがけをしながら様子を見る。
	社会性 (コミュニケーション)	記入内容: 要求・依頼・拒否の伝え方、大人や友達との関係、状況把握やルールの理解など <ul style="list-style-type: none"> 冗談でも相手の話をことばどおりに受け止めてしまい、戸惑う様子が見られる。 規則やルール、取り組み方にこだわりすぎて、動揺したり、学習や活動への取り組みが遅れたりすることがある。 友達や教師に自ら積極的に話しかける。 			<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルスキルに関する学習を放課後の時間を使って個別に行っている。 自分なりのルールやルールの解釈に対しては、その背景を聞き取りながら、本人が納得できるように状況等を説明する。
合理的 配慮 (活動や特性への配慮等)	記入内容: 不安定な時の様子、パニックの状態など <ul style="list-style-type: none"> 相手に気持ちを伝えることが難しい。 			<ul style="list-style-type: none"> SSTなどを活用してロールプレイしながら、やりとりのノウハウを身に付ける。 	
次年度に向けて	(記入内容: 支援の成果や次年度へ向けての目標・支援の手立てなど) <ul style="list-style-type: none"> ポイントを絞って具体的に説明することや、目で見てわかる教材を用いることで学習の積み上げが図られるようになってきた。 考査や発表の場面では、思っていたとおりの結果が得られないと大きく落ち込んでしまうが、日常的に心配事等について話をすることにより、うまくいかないときでも前向きに考えようとするできるようになってきた。今後も家庭と連携して支援にあたる。 本人の良さを生かした進路選択ができるよう、自分の得意なことや苦手なことの傾向を自分自身で理解できるよう支援が必要である。 				

たくさん記述のある欄とそうでない欄の凸凹がその子の特徴です。無理に欄を埋めようとしなくても結構です。

気づきメモも参考にしながら、次年度へ向けた具体的な手立てや目標を記入します。

記入者 八 〇 雲 〇

生活の様子・現状や支援の方法	《生活の場所》 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他()		《住所》 八雲町 ○○町 ○○番地	
		良さやできること	気になることや支援の方法	
	生活面 (身の回り)	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムはほぼ一定で、身の回りのことはほとんど自分でできる。 洗い物、掃除機がけなどの家事をよく手伝ってくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣服による温度調節が自分では出来にくいので「上着を脱ごう。」等、声をかける。 	
	社会性 (コミュニケーション)	<ul style="list-style-type: none"> 「サ行」の発音が苦手で「カ行」になってしまう。(例)「しょうがっこう」を「きょうがっこう」、「さかな」を「たかな」など。 挨拶や返事が良く出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活にコミュニケーションカードを利用している。 大きな声は苦手なので話しかける時は低い穏やかな声で話すと分かりやすい。 	
	自己管理 (持ち物・金銭・スケジュール等)	<ul style="list-style-type: none"> 自由時間はDVDやジグソーパズルなどの趣味をひとりで楽しんで過ごすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 予定していた活動が急に変更になると不安になるので、変更は紙に日時や場所を書いて渡す。 	
その他 (活動や特性への配慮等)	<ul style="list-style-type: none"> 「いない、やりたくない」といった時には「バイバイ」「おしまい」等と言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 困った時や、混乱しているときは、静かな場所にゆっくり移動して座っていると、顔をうずめて約30分ほどで回復する。 		
福祉サービスの利用	利用している福祉サービス	事業所名		連絡先
その他				

生活についての状況や利用しているサービスについてお書きください。

生活の場所が変わった時には新しいシートを使用してください。

記入者 所属 □□□□□□ ○川 ○男

職場での様子 ・ 現状や支援の方法	就労先名	株式会社〇〇	在職期間	H25・4・10 ~ . .
	勤務時間	8:30 ~ 16:00	年齢	〇〇歳
	各種保険	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生年金(番号) ・雇用保険(番号) 		
		現 状	支援の方法	
	仕事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日から金曜日、午前8時半から午後4時まで製菓部で働く。 ・材料をまとめて置いたワゴンから一つずつ取り機械に並べる仕事をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料を数えて報告し、チェックリストで仕事の進み具合を確認している。 	
	休憩時間の過ごし方	<ul style="list-style-type: none"> ・午前午後15分の休憩がある。(昼休みは1時間) 	<ul style="list-style-type: none"> ・弁当を食べる席は同じ席にしている。 	
	社会性 (コミュニケーション)	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のある話は、周りの人と会話を楽しむ。 ・挨拶や返事は元気よくでき、褒められている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に表現できないことがあるので仕事の報告は伝票に書くようにしている。 ・指示は2語文程度の話し言葉と身振りを合わせて伝える。 ・自分の興味のある話ばかりしてしまうので、同じ話題は1分以内にする練習をしている。 	
	自己管理 (持ち物・金銭 ・スケジュール等)	<ul style="list-style-type: none"> ・職場に持っていく金額を決め、小遣い帳に残金を記録している。 ・就寝、起床時間はほぼ一定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務表を前月にもらいカレンダーに書いている。 	
合理的配慮 (活動や特性への配慮等)	<ul style="list-style-type: none"> ・一定のものに対してこだわりがあり、仕事に集中できないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一日のスケジュールを必ず確認して、休み時間も言葉がけを行い孤立しないようにする。 		
特記事項	<p>(ジョブコーチの有無・ハローワーク登録の有無等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークを通じて障がい者枠で就職。最初の3ヶ月間はジョブコーチ支援を導入し、現在は単独で仕事をしている。 			

※ひとつの就労先に対し1枚のシートを使用してください。

記入者 〇 山 〇 子 **ジョブコーチ(職場適応援助者)による支援**

障害のある方が就職できるよう、また長く働き続けられるよう、会社を訪問して作業のやり方について助言したり、環境になじむため相談に応じる等の支援をする制度です。

お問い合わせはハローワークへ。(Tel 0137-62-2509)

【保護者シート】 支援の引き継ぎのため、担任の先生などに伝えきれないことを記入します。
ただし、担任への提出は保護者の自由です。

記載日 ○○年 ○○月 ○○日

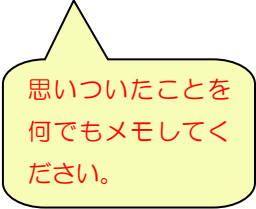
在籍機関名	○○○中学校	学年・学級	○年 ○組
学 習 面	<p>数字に関することが大好きです。 勉強に飽きてきたら、数に関するクイズ等で気を引いてください。</p> <p>本人の特性、出来ることや良さ、配慮してほしいことやパニックになった時の対処の方法等を記録します。</p>		
生 活 面	<p>トイレはひとりで行けますが、「行きたい。」と言うことは苦手です。 もじもじしていたら、トイレに行くように促してください。</p> <p>特に思いつかない所は空欄で結構です。</p>		
自 由 記 載			

気づきメモ

良いことも、悪いことも、そのまま書いてください。そのことが専門家の支援につながります。

26年3月10日(月)

《例1》

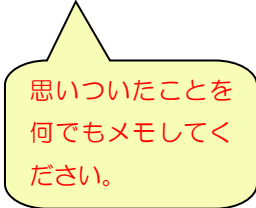
年 組 氏名 _____	
こんな場面で	こんなことがあった(本人の様子)
《例》 2時間目終了後	《例》 遊戯の練習を行うため、遊んでいた積木を片付けるよう伝えましたが、本児が片付けようとしなかった。そこで、他の園児が片付けたところ、泣き叫び、持っていた積木でその子を叩いた。
こんなふうにかかわってみた	その他
《例》 ケガをさせないために本児が持っていた積木をあずかったところ、泣き叫びながら自分の左手の甲を噛み始めた。 無理に自傷行為をやめさせようとすると更にパニックがひどくなった。 2時間ほどこの状態を引きずり、一日安定しなかった。	《例》 なぜパニックになった？ 

気づきメモ

良いことも、悪いことも、そのまま書いてください。そのことが専門家の支援につながります。

26年3月10日(月)

《例2》

年 組 氏名 _____	
こんな場面で	こんなことがあった(本人の様子)
《例》 4校時の理科の時間	《例》 担任が、全員に朝顔の観察記録用紙と筆記用具を持って玄関前に集合するように伝えましたが、本人は何も持たずに教室を出ていった。担任とクラスメイトが大声で注意をしたところ、耳をふさいで奇声をあげ、そのまま教室に戻り、机の下にもぐりこんだ。
こんなふうにかかわってみた	その他
《例》 副担任が、落ち着いたトーンで1対1で話をしたところ、徐々に落ち着きを取り戻し、机の下から出てきて活動に参加した。	《例》 大きな声が苦手かも？ 全体での指示が伝わらない？ 

学校（園）・機関長 _____ 様

同意書

（氏名）_____に係る「育ちと学びの応援ファイル」の作成及び活用に必要な情報を関係者（機関）から収集したり、関係機関に提供することに同意します。

ただし、収集できる個人情報には、「育ちと学びの応援ファイル」の作成、改訂、活用、評価に関わるものに限ります。

年 月 日

氏 名

続柄（ ）

【支援マップ】

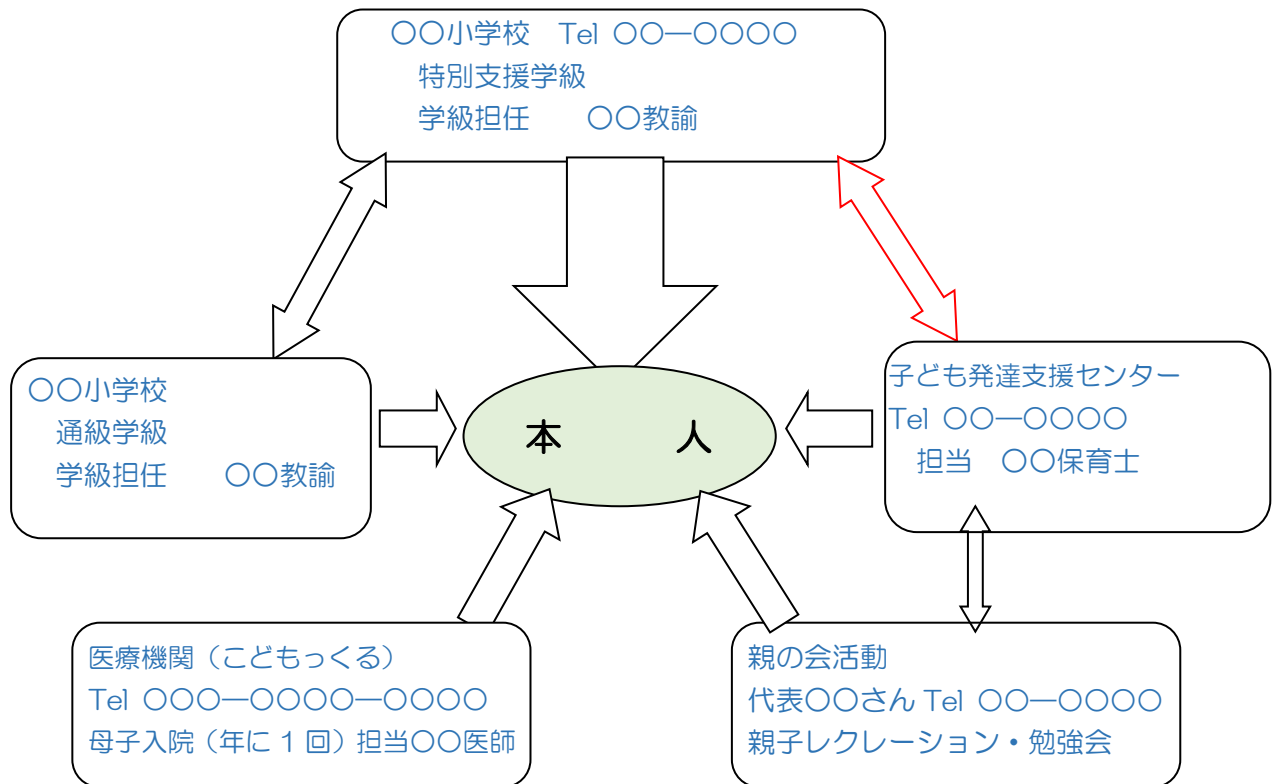
【〇〇歳の時の 〇〇〇さんの支援マップ】 記載日 〇〇年〇〇月〇日

緊急連絡先

父の携帯 Tel 〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇 (父の職場 Tel 〇〇—〇〇〇〇)

母の携帯 Tel 〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇 (母の職場 Tel 〇〇—〇〇〇〇)

他の連絡先 Tel 〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇 氏名〇〇 〇〇 (祖父 長万部町)



《その他の関係機関等》

- おしま地域療育センター (年に 1 回 次回 H〇〇年〇月) Tel 〇〇〇〇—〇〇—〇〇〇〇

※矢印は支援や連携の方向性を表します。線の太さで支援や連携の強さを表します。
※定期的に、支援者と保護者が一緒に見直して、新しいシートを作成し活用します。

《サポートシート》

サポートシートは、お子さんのことをサポートしてくれる人に知ってもらうためのシートです。

お子さんの特性を知ってもらい、ちょっとしたアイデアを使ったりコツをつかんだりすればサポートもスムーズになり楽しく過ごせると思います。

サポートシートは、託児用と受診用の2種類あります。

託児用のシートは保護者の急用や病気で、お子さんを預かってもらう時に本人の特性や、配慮してもらいたいことを記入して、1枚ずつ預かってもらう人に渡して活用します。

受診用のシートは、受診に同行した人(保護者や支援者)が医師や看護師に、必要な情報を不足なく伝えられるように、気づいたことを記入してご利用ください。

他のシートのように、保存しておく必要はありませんが、保護者の判断で「成長の記録」として残しておくこともあります。

【サポートシート】 お子さんを預ける時に知っておいてもらいたいこと

☆ 普段呼んでいる愛称 _____

記入日 ○○年 ○○月 ○○日

好きなこと・好きな遊び

- ・走るのが大好きです。ぐるぐるまわしてもらうのが好きです。
- ・合体ロボットや仕掛けのあるおもちゃが好きです。
- ・「ノタン」の絵本が好きです。

苦手なこと・苦手な遊び

- ・おもちゃの貸し借りなどは一人ではできないことが多いです。間に入ってコミュニケーションをとってあげてください。
- ・ルールのある遊びは苦手ですが、ルールをわかるように(図にする等)説明すると短時間ですが一緒に楽しめます。

配慮してほしいこと

- ・危険がわからない。(車にぶつかったらけがをするということがわかりません。手をつないだりするのが嫌な時もありますので、必ず手首をつかんでください。)
- ・何でも口に入れてしまいます。(そんな仕草があったら「ペー」と言って、出すよう促してください。)

身のまわりのこと

- 食 事 ・好きなもの～ 唐揚げ・パン ・嫌いなもの～ カレーライス・納豆
・アレルギー～ 埃っぽいところでは鼻水、くしゃみが出ます。本人に確かめて目薬をさします。
・利き手～右・左
・偏食です。場所が変わると食べないこともあります。無理に食事をすすめないでください。
- 排 泄 ・一人で出来る ・知らせることが出来る ・自分では出来ない
・おねしょ～しない・時々する
・ぎりぎりまで我慢することが多いです。「トイレに行きます。」と声をかけてください。
- 睡 眠 ・寝るときのくせ～タオルの角を触って寝ます。
・寝つき～良い・悪い ・一人で寝る
・真っ暗だと眠れないことがあります。豆電球の明かりがあれば大丈夫です。
- 着替え ・自分で出来る ・手伝いが必要
・自分で考えて温度調節することが苦手なので、配慮してください。
- その他

コミュニケーション

- ・いない、やりたくない、見たくない等の時は「バイバイ」「おしまい」「いない」等と言います。
- ・言葉だけのやり取りに困難があるので、簡単な絵を描いて見せてあげてください。

【サポートシート】 お子さんが病院や歯科を利用する時に知っておいてもらいたいこと

☆ 普段呼んでいる愛称 _____

記入日 ○○年 ○○月 ○○日

苦手なことや場所

- ・ 暗い所（急な停電もダメです。）
- ・ ぬれること（ちょっとでもぬれると嫌がり「かわかす」と言ってきます。）
- ・ 混雑している所（周りにいる人がどういう動きをするか予測できず不安になります。）

配慮してほしいこと

- ・ 急に話しかけられたり、触られるととてもびっくりしてパニックになりやすいので、静かに「おなかを触るよ。」等と先に声をかけてください。
- ・ 注射は怖がり、暴れます。可能であれば座薬による麻酔をしてください。
- ・ 錠剤は飲み込めないが、液状（シロップ）や粉薬は飲めます。

コミュニケーション

- ・ 単語がほとんどです。相手を特定せず、つぶやいている感じです。
- ・ オウム返しはわかっていないととらえてください。
- ・ 言葉だけのやり取りに困難があります。

パニックや困った時の対処の方法

- ・ することがわからない、出来ない、見通しが立たない等混乱している時には、言葉は聞き流して（あいづちはうたない）で、何に混乱しているのか考えて見通しが持てるように配慮してください。
- ・ 安心グッズ～ティッシュの角が好きで、落ち着きたいときなど自分で「ティッシュ」と言って持って、指しゃぶりをします。10cm 位の大きさにちぎって手渡してください。

その他

- ・ 服用している薬～
- ・ 薬のアレルギー～
- ・ 食べ物のアレルギー～

【医療シート】(必要に応じて記入)

記載日 ○○年 ○○月 ○○日

保 険 等	健康保険証 記号番号 ○○○—○○○○	子ども医療費受給者証 ○○○—○○○○	重度心身障害児医療費 受給者証 ○○○—○○○○	その他	
診 断 等	障害名・病名	診断時期	診断機関(担当者)		
	ダウン症	H 22年 5月 (歳頃) 年 月 (歳頃)	○○病院 (○○医師)		
手 帳 等	身体障害者手帳 I種 1級 (障害名: 心臓弁膜症) 交付 H23年 3月 25日 種 級 (障害名:) 交付 年 月 日				
	療育手帳 <input checked="" type="checkbox"/> A ・ <input type="checkbox"/> B 交付 H23年 3月 25日 <input type="checkbox"/> A ・ <input type="checkbox"/> B 交付 年 月 日				
	<input checked="" type="checkbox"/> 特別児童扶養手当 <input type="checkbox"/> 障害児福祉手当 <input type="checkbox"/> 重度医療 <input type="checkbox"/> その他				
今 ま で に か か っ た 病 気 等	今までにかかった病気等	診断時期	診断機関(担当者)		
	ぜんそく	年 ○月 ○歳頃	○○病院		
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px;"> 手術を伴わない病気でも 継続的な病気等について 必要に応じて記載します。 </div>	年 月 歳頃			
		年 月 歳頃			
		年 月 歳頃			
治 療 中 の 病 気 等	疾病名	年 月 歳頃	受診状況(通入院・検査)	服薬	経過
	熱性けいれん	○○病院(小児科)	脳波・年1回	無し	H20、2回 H21、1回 以後発作無し
か か り つ け 医 院 等	病・医院名 ○○○総合病院		《薬の記録》 ・毎日飲んでいる薬 ○○○○ 朝夕2錠ずつ ・症状が出た時飲む薬 (薬の名前/薬の形状/量等) ○○○○/粉薬/1包		
	住所 ○○町○○—○ TEL○○○—○○○○				
	歯科医院名 ○○歯科クリニック				
	住所 ○○町○○—○ TEL○○○—○○○○				
配 慮 す る 事 項	医療面で生活上配慮する事項・アレルギー(食物、薬等) ・埃っぽいところではくしゃみや鼻水が出たり、目が充血したりすることがあります。必要に応じて(本人に確かめてから)目薬をさす等してください。横になり上手にさせます。				
備 考	(診断書があればファイルに保存: 診断名・投薬名・注意事項他)				血液型
	・頭痛が起きやすいため、薬を持参しています。				A
					平均体温 36.5